

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	外国人高校生(日本語専攻)の招致	事業開始年度	平成8年度	作成責任者		
担当部局庁	初等中等教育局	担当課室	国際教育課	国際教育課長 中井 一浩		
会計区分	一般会計	上位政策	国際交流の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計 画、通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔 に。3行程度以内)	国際化が著しく進展しているため、高校生段階における国際交流を通じて、広い視野を持って異文化を理解し、これを尊重する態度や異なる文化を持った人々と共に生きていく態度を育成する。					
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	アメリカ等で日本語を専攻している高校生を6週間程度日本に招致し、日本の一般家庭にホームステイしながら日本の高等学校に体験入学し、語学学習、交流活動、ボランティア活動を実施する民間団体のプログラムについて、同団体からの申請に基づき、招致旅費、募集・選考経費、オリエンテーション経費等を補助。 また、平成21年度においては、当初予算(28.4百万円)に加え、補正予算(28.4百万円)が措置された。					
実施状況	「国際文化交流促進費補助金交付要綱」(高校生国際交流促進費)で指定する補助事業者からの補助金交付申請に基づき補助 ○平成21年度(補正予算を計上) ・補助事業者:財団法人ワイ・エフ・ユー日本国際交流財団(招致国数:4カ国 招致者数:135人) 財団法人エイ・エフ・エス日本協会(招致国数:4カ国 招致者数:65人)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	45	46	57	27	25
	執行額	48	44	57		
	執行率	107.1% (※)	95.5%	100%		
	総事業費(執行ベース)	73	51	85		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業者より提出された補助金交付申請書及び実績報告書等により審査を行い、適宜、書類の提出や電話等での確認により状況把握を行っている。 また、必要に応じて証拠書類を取り寄せる等、各費目についての詳細把握を行っている。				
	見直しの余地	補助金対象業務と団体固有業務との区別が不明瞭とならないよう、補助金対象業務の一層の透明化を図る。 また、事業の具体的な実施状況については、補助事業者からの報告書のみで把握してきたことから、現地調査等を行うことを検討する。				
予算監視の効率化	1. 事業評価の観点:この事業は、国際交流の推進を図るため、アメリカ等で日本語を専攻している高校生を6週間程度日本に招致し、日本の一般家庭にホームステイしながら日本の高等学校に体験入学し、語学学習、交流活動、ボランティア活動を実施する民間団体のプログラムについて、同団体からの申請に基づき、招致旅費、募集・選考経費、オリエンテーション経費等を補助する事業であり、長期継続事業の観点から検証を行った。 2. 所見:この事業は平成8年度から特定の公益法人に補助する長期継続事業であるが、今後も高校生の国際交流の推進を図るため引き続き実施すべき必要な事業である。しかしながら、これまでの事業の成果の検証を行い、事業の必要性・有効性についての検証を行うことにより、予算を縮減すべきである。また、特定の公益法人に支出補助金であり、法人固有の業務との区別が不明瞭とならないよう、補助対象業務の一層の透明化を図るべきである。					
補記	※ 平成19年度の執行にあたっては、他の事項から一部経費を流用して執行。					

文部科学省
57.0百万円

アメリカ等で日本語を専攻している高校生を日本に招致し、日本の一般家庭にホームステイしながら日本の高等学校に体験入学し、語学学習、交流活動等を実施する民間団体のプログラムに対して支援を行う。



【補助】

国際文化交流促進費補助金：
全2機関 57.0百万円

A. 財団法人ワイ・エフ・ユー
日本国際交流財団
38.5百万円

財団法人エイ・エフ・エス日本協会
18.5百万円

招致学生の募集・選考、招致プログラムの実施 等

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っている
かについて補足
する)
(単位:百万円)

A.財団法人ワイ・エフ・ユー日本国際交流財団

費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	招致学生国際航空運賃、日本国内移動費等	26.8			
借損料	オリエンテーション会場借料等	4.8			
賃金	招致事業業務の補助者	3.7			
雑役務費等	招致学生医療・損害保険料等	1.4			
諸謝金	招致学生募集・選考等の協力者謝金	0.7			
消耗品費	参考図書購入費(日本語テキスト等)等	0.5			
印刷製本費	オリエンテーション教材印刷費等	0.5			
通信運搬費	招致学生募集・選考等の関係資料送料等	0.1			
計		38.5	計		0

費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)